

中四国地域革新懇交流会に 98 人参加



4月4・5日、全国革新懇のブロック別交流会が岡山中で開催され、中四国各県から98人が参加（島根県からは2人）。全国革新懇代表世話人（神戸女学院大学名誉教授）の石川康宏氏から『衆院選の結果と新しい共同』と題した講演があり、SNS時代には「一方通行」ではなく、「ともに考える」姿勢が大切と語られました。小田川義和事務室長の問題提起を受け、各県の取り組み報告がありました。2日目の分散会では、さらに突っ込んだ交流が行われました。島根革新懇でも参考にしたい報告もたくさんあり、学びの多い交流会となりました。

憲法改悪反対！ペンライト行動



4月8日、全国で一斉に取り組まれた『戦争止めよう・憲法9条守れ！ペンライト集会』が出雲市・松江市でも開催され、130人が参加しました。急きよの呼びかけでしたが、予想を超える人が集まり、「思い」を描いたプラカードとペンライトをかざしながらリレートークでアピールしました。



島根革新懇講演会

「日本の社会保障の壁を打ち破ろう」



日時 5月17日（日）
13：30～16：00
会場 島根県民会館
303 会議室
講師 唐鎌直義さん

5/1 メーデー（県内各地）
5/3 メイクピースの集い
13：30～ 松江テルサ
講師：金平茂紀氏（ジャーナリスト）